

A 感染症予防対策（人との距離が2m未満で、接触時間が30分未満の場合）

項目	実施内容	
換気	頻度	・2時間おきに実施する。
	方法	・1回に5～10分程度窓を開ける。 ・窓を2方向開けるなどして空気の流れを作るようにする。
消毒	頻度	・2時間おきに実施する。
	方法	<p>1 消毒液を作る。 家庭用塩素系漂白剤(ピューラックス、ハイター、ブリーチ等)は、0.05%に希釈する。 【作り方】 バケツに3ℓの水を入れ、家庭用塩素系漂白剤を25ml入れる。(製品濃度6%の場合)</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認する。 ・製品に記載のある「使用上の注意」をよく読んで使用する。 ・使用に際しては、十分に換気をする。 ・消毒液を直接触れると手荒れの可能性があるため、使用の際は、ゴム手袋を着用する。 ・手指の消毒には使用しない。 ・消毒液は、時間が経つと効果が下がるため、その都度作る。 ・酸性の製品や、その他の製品と混合・併用すると有毒ガスが発生するため使用しない。 <p>2 ゴム手袋を使用し、不特定多数の人が共有する部分を消毒液で拭いた後、水拭きをする。 【拭く場所】 ドアノブ、手すり、電話、カウンター、カウンターの椅子、スイッチなど 【拭き方】 奥から手前、上から下、1方向にて汚れを拭き取る。1回拭く毎にタオルの面を替える。 【留意点】 消毒液はスプレーボトルで噴霧しない。</p> <p>3 使用後のタオルは、よく洗って乾かす。</p>
マスクの着用		<p>マスクを着用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鼻と口の両方を確実に覆う。使用後のマスクは、ゴムやひもをつまんで外す。 ・マスクを外した後は、必ず石鹸で手を洗う。 ・使用したマスクは、ゴミ袋に入れて口を閉じて捨てる。

B 感染症予防対策（人との距離が2m未満で、接触時間が30分以上の場合）

項目	実施内容	
換気	頻度	・1時間おきに実施する。
	方法	・1回に5～10分程度窓を開ける。 ・窓を2方向開けるなどして空気の流れを作るようにする。
消毒	頻度	・1時間おきに実施する。
	方法	<p>1 消毒液を作る。 家庭用塩素系漂白剤（ピューラックス、ハイター、ブリーチ等）は、0.05%に希釈する。 【作り方】 バケツに3ℓの水を入れ、家庭用塩素系漂白剤を計量カップで25ml入れる。（製品濃度6%の場合）</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認する。 ・製品に記載のある「使用上の注意」をよく読んで使用する。 ・使用に際しては、十分に換気をする。 ・消毒液を直接触れると手荒れの可能性があるため、使用の際は、ゴム手袋を着用する。 ・手指の消毒には使用しない。 ・消毒液は、時間が経つと効果が下がるため、その都度作る。 ・酸性の製品や、その他の製品と混合・併用すると有毒ガスが発生するため使用しない。 <p>2 ゴム手袋を使用し、不特定多数の人が共有する部分を消毒液で拭いた後、水拭きをする。 【拭く場所】 ドアノブ、手すり、電話、カウンター、カウンターの椅子、スイッチなど 【拭き方】 奥から手前、上から下、1方向にて汚れを拭き取る。1回拭く毎にタオルの面を替える。 【留意点】 消毒液はスプレーボトルで噴霧しない。</p> <p>3 使用後のタオルは、よく洗って乾かす。</p>
マスクの着用	<p>マスクを着用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鼻と口の両方を確実に覆う。使用後のマスクは、ゴムやひもをつまんで外す。 ・マスクを外した後は、必ず石鹸で手を洗う。 ・使用したマスクは、ゴミ袋に入れて口を閉じて捨てる。 	

C 感染症予防対策（人との距離が2m以上で、接触時間が30分未満の場合）

項目	実施内容	
換気	頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・1日2回(午前10時、午後3時)に実施する。
	方法	<ul style="list-style-type: none"> ・1回に5～10分程度窓を開ける。 ・窓を2方向開けるなどして空気の流れを作るようにする。
消毒	頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・1日2回(午前10時、午後3時)に実施する。
	方法	<p>1 消毒液を作る。 家庭用塩素系漂白剤(ピューラックス、ハイター、ブリーチ等)は、0.05%に希釈する。 【作り方】 バケツに3ℓの水を入れ、家庭用塩素系漂白剤をで25ml入れる。(製品濃度6%の場合)</p> <p>(留意点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認する。 ・製品に記載のある「使用上の注意」をよく読んで使用する。 ・使用に際しては、十分に換気をする。 ・消毒液を直接触れると手荒れの可能性があるため、使用の際は、ゴム手袋を着用する。 ・手指の消毒には使用しない。 ・消毒液は、時間が経つと効果が下がるため、その都度作る。 ・酸性の製品や、その他の製品と混合・併用すると有毒ガスが発生するため使用しない。 <p>2 ゴム手袋を使用し、不特定多数の人が共有する部分を消毒液で拭いた後、水拭きをする。 【拭く場所】 ドアノブ、手すり、電話、カウンター、カウンターの椅子、スイッチなど 【拭き方】 奥から手前、上から下、1方向にて汚れを拭き取る。1回拭く毎にタオルの面を替える。 【留意点】 消毒液はスプレーボトルで噴霧しない。</p> <p>3 使用後のタオルは、よく洗って乾かす。</p>
マスクの着用	マスクの着用なし	

D 感染症予防対策（人との距離が2m以上で、接触時間が30分以上の場合）

項目	実施内容	
換気	頻度	・2時間おきに実施する。
	方法	・1回に5～10分程度窓を開ける。 ・窓を2方向開けるなどして空気の流れを作るようにする。
消毒	頻度	・2時間おきに実施する。
	方法	<p>1 消毒液の作る。 家庭用塩素系漂白剤（ピューラックス、ハイター、ブリーチ等）は、0.05%に希釈する。 【作り方】 バケツに3ℓの水を入れ、家庭用塩素系漂白剤を25ml入れる。（製品濃度6%の場合）</p> <p>【留意点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認する。 ・製品に記載のある「使用上の注意」をよく読んで使用する。 ・使用に際しては、十分に換気をする。 ・消毒液を直接触れると手荒れの可能性があるため、使用の際は、ゴム手袋を着用する。 ・手指の消毒には使用しない。 ・消毒液は、時間が経つと効果が下がるため、その都度作る。 ・酸性の製品や、その他の製品と混合・併用すると有毒ガスが発生するため使用しない。 <p>2 ゴム手袋を使用し、不特定多数の人が共有する部分を消毒液で拭いた後、水拭きをする。 【拭く場所】 ドアノブ、手すり、電話、カウンター、カウンターの椅子、スイッチなど 【拭き方】 奥から手前、上から下、1方向にて汚れを拭き取る。1回拭く毎にタオルの面を替える。 【留意点】 消毒液はスプレーボトルで噴霧しない。</p> <p>3 使用後のタオルは、よく洗って乾かす。</p>
マスクの着用	マスクの着用なし	